

# 海軍公報

第三千五百五十二號

海軍大臣官房

大正十三年九月一日(月)

## ○雜款

官房第二六六二號

大正十三年九月一日

在京各廳長殿

海軍省副官 藤田 尚徳

皇太子殿下來九月四日午前九時三十分東京驛御發車對  
安藝研究射擊御覽ノ爲聯合禮隊ニ行啓可被爲在候ニ就  
テハ在京勅任官ハ便宜同隣ニ奉送ノコトニ定メラレ  
候

右依命通牒ス

服裝 通常禮裝(第二種軍裝帶勳)

追テ同月六日午後三時五十五分東京驛御着還時ノ御  
豫定ニツキ同様奉迎ノコトト御承知相成度

## ○辭令

○大正十三年九月一日

(各通)

内田 茂生	田嶋 孝作	大成 耕藏	佐々木 一夫	吉村 壽雄	松新 倍一	集國 光	山口 清熊	伊牟田 圓	北原 清一	二宮 達良	本田 親矩	森山 良弘	幡豆 恭平	橋場 常太郎	小野 安太郎	永川 清治	佐伯 盛一	平野 豊
-------	-------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	------

海軍公報 第三五五二號 大正十三年九月一日

九二三

進藤 健三郎  
小西 開三  
大井 重徳  
任海軍豫備一等兵曹

(各通)  
正元 壯一  
富山 喜三男  
佐々木 了三  
川元 男

任海軍豫備一等機關兵曹  
文部教師 木村 和生郎  
海軍航空隊練習部 於テ 氣象學教授 藤田 龍  
解キ 霞ケ浦海軍航空隊練習部 氣象學教授 高層 氣象  
研究ヲ 囑託シ 報酬年額 貳百四拾圓ヲ 贈與ス (八月  
海軍省)

○雜 款

○司令驅逐艦變更  
第四驅逐隊司令ハ 八月二十九日司令驅逐艦ヲ 一時太刀  
風ヨリ 羽風ニ 變更セリ

○郵便物發送先  
軍艦霧島宛

自今 佐世保

第二十三驅逐隊司令部及松、杉、楠、柏宛  
九月十一日迄ニ到達見込ノモノハ 基隆郵便局留置  
其ノ後ハ 馬公

○郵便物發送先變更 (八月二日 本欄參照)  
第一掃海隊(第一號、第二號、第三號掃海艇)宛  
九月三日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀  
其ノ後ハ 從前通り

○第二十三驅逐隊(松、杉、楠、柏)行動豫定  
地名 着  
馬公 九月二日 九月三日  
厦門 九月五日 九月四日  
福州 九月九日 九月八日  
基隆 九月十三日 九月十二日

○改姓  
海軍主計大尉加藤信夫ハ 小林ト、海軍中尉辻顯喜ハ 名  
取ト改姓ノ旨 號シ 八月二十五日 届出タリ

○電話架設

四谷 四五三八番

海軍省機關局第一課長

後藤 兼三

後備役海軍少將從四位勳二等功四級片岡築太郎八月三十一日卒去、同日豊多摩郡和田堀内村大字和田一〇七〇自宅ニ於テ告別式ヲ執行セリ

豫備役海軍少佐正六位勳四等吉田福藏八月十六日死去セリ

海軍公報 第三五五二號

大正十三年九月一日

九二五

○艦船所在

▲印(コハホシ) 指定ヲ要セス

○九月一日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、

滿州、阿蘇、阿武隈、五十鈴、鳳翔、

北上、韓崎、八雲、淺間、出雲

樺、椿、榎、桑、島風、灘風、沙風、

矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨、驅一六、

驅一八、驅一〇、驅一二、區區、萩、藤、

薄、區區、江風、葵、菊、區區、

驅二、驅八、區區、驅一、野風、沼風、

區區、澤風、峯風、區區、帆風

潛波一、潛波二、潛一四、潛波一〇、

潛二二、潛二〇、潛一九、區區、

潛四六、潛五七、區區、潛二八、

潛三〇

區區、掃一、掃二、掃三

鳴月、青島、武藏、大泊、朝日、富士

【館山】區區、陸奥、日向、山城、多摩

夕張、天龍、迅鯨、常磐、比叡

金剛、由良、名取、長良、川内

區區、若宮、扶桑

區區、驅五、驅七、初風、秋風、夕風

【小笠原島】

區區、高崎

【大湊】

區區、日進

【函館】

區區、磯風、濱風

【吳】

區區、伊勢、霧島、鬼怒、千歲、明石、矢矧、

【大井】

區區、木曾、長鯨、勝力、球磨、駒橋、

【追風】

區區、彌生、疾風、卯月、初春、

【菊月】

區區、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、

【驅四】

區區、潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

【潛波七】

區區、潛波八、區區、潛二七、潛二五、

【潛三七】

區區、潛二二、潛二四、區區、

【潛三六】

區區、潛三四、潛二六、潛五一、

【潛一八】

區區、潛五八

【野間】

區區、能登呂、劍崎、攝津、野島、間宮、

【室戶】

區區、

【大阪】

區區、驅一五

【神戶】

區區、神通

【關東】

區區、潛七〇、潛八四、潛呂六四

【舞鶴】

區區、春日

【山風】

區區、榎、海風、檜、驅九

【佐世保】 早稲  
 吾妻、對馬、最上、嵯峨、龍田  
 桃、柳、檜、樅、樺、榎、竹、梨  
 栗、榎、梅、柿、菱、草、蕨、蕓  
 蓮、蓬、麥、初雪、若葉、潮、朝風、  
 子日、春風、颯一七  
 潜二一、潜四一、潜四二、潜七一、  
 潜四三、潜三三、潜七三  
 敷島、襟裳、佐多  
 【馬公】 松、杉、榎、柏  
 潜六八、潜六九  
 【鎮海】 樺、楠、梅、桂  
 潜三二、潜三一  
 【南群島】 松江  
 【亞港】 夕立、白露、夕暮、三日月  
 膠州、栗橋  
 【才心】 洲崎  
 【イチャ沖】 天津風  
 【上海】 利根、比良、宇治  
 【九江】 安宅  
 【漢口】 伏見  
 【長沙】 岡田  
 【宜昌】 保津、壑田  
 【重慶】 鳥羽  
 【巴】 知床

【桑港】 隱戶

【航海中】

尻矢 (八月十八日「ホノルル」發—橫須賀)  
 石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山)  
 勢多 (八月二十六日上海發—宜昌)  
 葦崎 (八月二十八日亞港發—「スシチエバ」)  
 時津風 (八月二十九日「チャイオ」發—小樽)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—橫須賀)  
 桐、樺、櫻、橘 (八月三十一日營口發—旅順)  
 淀 (一日大阪發—廣島灣)

# 海軍公報

第三千五百五十三號

海軍大臣官房

大正十三年九月二日(火)

## ○通牒

經豫第五〇四號

大正十三年九月二日

海軍省經理局長 深水貞吉

關係支出官殿

震災復舊費支出ノ件

震災復舊費ノ支出ニ關シ左記諸件御留意相成度  
右申進ス

記

- 一、震災復舊費(款)官衙學校其他建造物復舊費(項)及軍需品其他復舊費(項)ハ止ムヲ得サル場合ニ於テハ豫算外支出ヲ仰キタル震災復舊費(款)部隊官衙其他建造物復舊費(項)及水路用品其他復舊費(項)ニ夫レ夫レ差額キ支出シ差支ナシ
- 二、本費ハ震災ニ依リ焼失又ハ毀損シタル建造物及物品ノ復舊並ニ救護ノ爲拂出シタル需品及燃料ノ補填等殿ニ原狀回復ヲ目途トシテ支出スルコト但

海軍公報 第三五五三號 大正十三年九月二日

シ各種ノ改良發達ニ伴ヒ原狀回復ノ範圍内ニ於テ建造物ノ構造物品ノ品目等ヲ變更スルハ差支ナシ

三、物品ノ復舊ハ備品並ニ當該設備ニ必要缺クヘカラサル消耗品ヲモ調辨シ差支ナシ

四、震災ノ爲破損シタル物品ノ修理費ハ當該物品費ヨリ支出シ差支ナシ

五、事務費(豫算外支出ノ分共)ハ復舊物品調辨事務ニ要スル報酬金、備給、旅費、運搬費、舟車馬類備貸、家屋等ノ借料、其他雜費ニ對シ支出シ差支ナシ

## ○辭令

海軍艦政本部附海軍技手 鈴木松次郎

兼造兵監督助手ヲ命ス(海軍省)

和田耕月

佐世保海軍刑務所教誨師ヲ囑託ス

但報酬年額百圓ヲ給シ部内限リ奏任官待遇トス(海軍省)

九一九

○雜款

○司令潜水艦變更  
第六潜水隊司令ハ本月一日司令潜水艦ヲ第四十七潜水艦ヨリ第五十七潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

練習艦隊司令部、八雲、淺間、出雲宛

九月 九 日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀

同 十六 日迄ニ 同 大 阪

同 十八 日迄ニ 同 神 戸

同 二十一 日迄ニ 同 津 島 羽

第九號驅逐艦宛

九月 四 日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保

其ノ後ハ 横須賀

第二十六潜水隊、第五十九潜水艦、第七十二潜水艦宛

九月十三 日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀

○失官

休職海軍書記 XXXXXXXXXX ハ横領罪ニ依リ七月三十一日失官者トナレリ

○正誤

本月一日公報九一三頁中「○雜款」ハ「○通牒」ノ誤、同九一七頁欄外括弧内「部内限號外十八頁」ノ次ニ「及三頁、正誤表一葉」ヲ脱ス

○艦船所在

（印）（ハ）（ホ）  
指定ヲ要セス

○九月二日午前十時調

【權須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、  
滿州、阿蘇、阿武隈、五十鈴、風翔、  
北上、八雲、淺間、出雲

▽櫻、椿、楨、桑、▽島風、灘風、汐風、  
矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、  
初霜、浦風、夕風、時雨、▽驅一六、  
驅一八、驅一〇、驅一二、▽菫、萩、藤、  
薄、▽谷風、江風、葵、菊、▽驅六、  
驅二、驅八、▽波風、驅一、野風、沼風、  
▽沖風、澤風、峯風、太刀風、帆風

▽波一、▽波二、▽波一四、▽波一〇、  
▽波二三、▽波二〇、▽波一九、▽波五七、  
▽波四七、▽波四六、▽波二九、▽波二八、  
▽波三〇

▽掃一、掃二、掃三  
鳴月、青島、武藏、大泊、朝日、富士

【館山】

▽長門、陸奥、日向、山城、▽多摩、  
夕張、▽天龍、▽迅鯨、常磐、▽比叡、  
金剛、▽由良、名取、長良、▽川内、  
▽平戸、韓崎、若宮、扶桑  
▽驅三、驅五、驅七、▽羽風、秋風、夕風

【小笠原島】

▽潛五九、▽潛七二、▽潛六二、▽潛四五、▽潛四四

【大湊】

日進  
▽潛三九、▽潛三八、▽潛四〇

【函館】

大和

【小樽】

▽時津風

【室蘭】

磯風、濱風

【吳】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、  
木曾、勝力、球磨、駒橋、大井、  
▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、  
▽菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、  
驅四

▽波三、▽波四、▽波五、▽波六、  
▽波七、▽波八、▽波二七、▽波二五、  
▽波三七、▽波二二、▽波二四、▽波三五、  
▽波三六、▽波三四、▽波二六、▽波五一、  
▽波一八、▽波五八

野間、能登呂、劍崎、攝津、野島、間宮、  
室戸

【大阪】

驅一五

【神戸】

神通  
▽潛七〇、▽潛八四、▽潛呂六四

【舞鶴】

春日、  
▽山風、楨、海風、檜

海軍公報 第三五五三號 大正十三年九月二日

九二二



- 【佐世保】吾妻、對馬、最上、嵯峨、龍田
- 桃、柳、檜、樅、樺、榎、竹、粟
- 栗、檜、梅、柿、菱、草、蕨、蘆
- 蓮、蓬、菱、□初雪、若葉、潮、朝風
- 子日、春風、驅一七
- 潛二一、□潛四一、潛四二、潛七一
- 潛四三、潛三三、潛七三
- 敷島、標裝、佐多
- 【馬公】□松、杉、榎、柏
- 潛六八、潛六九
- 【鎮海】□楓、楠、梅、桂
- 潛三一、潛三一
- 【旅順】□桐、樺、櫻、橘
- 【南津島】松江
- 【亞港】□夕立、白露、夕暮、三日月
- 膠州、栗橋
- 【才】洲崎
- 【イナナ沖】天津風
- 【上海】□利根、比良、宇治
- 【九江】安宅
- 【漢口】伏見
- 【長沙】岡田
- 【宜昌】保津、壘田
- 【重慶】鳥羽
- 【巴】知床

【航海中】

- 尻矢 (八月十八日「ホノルル」發—横須賀)
- 石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山)
- 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山)
- 勢多 (八月二十六日上海發—宜昌)
- 葦崎 (八月二十八日亞港發—「スシチェバ」)
- 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀)
- 淀 (一日大阪發—廣島灣)
- 長鯨 (一日吳發—廣島灣)
- 早鞆 (一日舞鶴發—徳山)
- 隱戸 (一日桑港發—吳)
- 霧島 (二日吳發—佐世保)
- 驅九 (二日舞鶴發—佐世保)

(部内限一頁、同別表一枚)

# 海軍公報

第三千五百五十四號

海軍大臣官房

大正十三年九月三日(水)

## ○通牒

經豫第五〇六號

大正十三年九月三日

海軍省經理局長 深水貞吉

大正十三年度歲出臨時部震災復舊費ノ款水路用品其他復舊費ノ項機械器具ノ目解疏中「竝技術研究所機械据付替及所要器具一式」ヲ追加セラル  
右依命通知ス

## ○辭令

橋本ケイ

海軍技術研究所ニ於ケル研究事務囑託ヲ解ク(九月三日)  
(海軍艦政本部)

## ○雜款

○司令驅逐艦變更

第五驅逐隊司令ハ八月二十九日司令驅逐艦ヲ第三號驅逐艦ヨリ第七號驅逐艦ニ變更セリ

○司令潛水艦變更

第二十五潛水隊司令ハ八月二十五日司令潛水艦ヲ第六十八潛水艦ヨリ第六十九潛水艦ニ變更セリ

○第二十五潛水隊(第六十九潛水艦)行動豫定

地名

着

發

馬公

九月二日

九月二日

廈門

九月五日

九月四日

福州

九月九日

八月八日

基隆

九月十三日

十二月十二日

○首席監督官異動

室蘭首席造船監督官

新	海軍中佐	滑遠	光禮
舊	海軍中佐	山崎	巖龜

海軍公報 第三五五十四號 大正十三年九月三日

九二三

1011

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月三日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、阿武隈、多摩、五十鈴、風翔、金剛、北上、八雲、淺間、出雲

伊豫、檜、桑、島風、瀧風、沙風、矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨、驅一六、驅一八、驅一〇、驅一二、驅一三、驅一四、驅一五、驅一六、驅一七、驅一八、驅一九、驅二〇、驅二一、驅二二、驅二三、驅二四、驅二五、驅二六、驅二七、驅二八、驅二九、驅三〇、驅三一、驅三二、驅三三、驅三四、驅三五、驅三六、驅三七、驅三八、驅三九、驅四〇、驅四一、驅四二、驅四三、驅四四、驅四五、驅四六、驅四七、驅四八、驅四九、驅五〇、驅五一、驅五二、驅五三、驅五四、驅五五、驅五六、驅五七、驅五八、驅五九、驅六〇、驅六一、驅六二、驅六三、驅六四、驅六五、驅六六、驅六七、驅六八、驅六九、驅七〇、驅七一、驅七二、驅七三、驅七四、驅七五、驅七六、驅七七、驅七八、驅七九、驅八〇、驅八一、驅八二、驅八三、驅八四、驅八五、驅八六、驅八七、驅八八、驅八九、驅九〇、驅九一、驅九二、驅九三、驅九四、驅九五、驅九六、驅九七、驅九八、驅九九、驅一〇〇

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、長鯨、勝力、球磨、駒橋、大井、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四、驅三、驅二、驅一、驅〇、潛波一、潛波二、潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、潛波七、潛波八、潛波九、潛波一〇、潛波一一、潛波一二、潛波一三、潛波一四、潛波一五、潛波一六、潛波一七、潛波一八、潛波一九、潛波二〇、潛波二一、潛波二二、潛波二三、潛波二四、潛波二五、潛波二六、潛波二七、潛波二八、潛波二九、潛波三〇、潛波三一、潛波三二、潛波三三、潛波三四、潛波三五、潛波三六、潛波三七、潛波三八、潛波三九、潛波四〇、潛波四一、潛波四二、潛波四三、潛波四四、潛波四五、潛波四六、潛波四七、潛波四八、潛波四九、潛波五〇、潛波五一、潛波五二、潛波五三、潛波五四、潛波五五、潛波五六、潛波五七、潛波五八、潛波五九、潛波六〇、潛波六一、潛波六二、潛波六三、潛波六四、潛波六五、潛波六六、潛波六七、潛波六八、潛波六九、潛波七〇、潛波七一、潛波七二、潛波七三、潛波七四、潛波七五、潛波七六、潛波七七、潛波七八、潛波七九、潛波八〇、潛波八一、潛波八二、潛波八三、潛波八四、潛波八五、潛波八六、潛波八七、潛波八八、潛波八九、潛波九〇、潛波九一、潛波九二、潛波九三、潛波九四、潛波九五、潛波九六、潛波九七、潛波九八、潛波九九、潛波一〇〇

伊予、日向、山城、夕張、尾矢、鳴戸、青島、武蔵、大泊、朝日、富士、掃一、掃二、掃三

【館山】長門、陸奥、日向、山城、夕張、天龍、迅鯨、常磐、比叡、由良、名取、長良、川内、平戸、韓崎

【大湊】

若宮、扶桑、驅七、驅三、驅五、勿風、潛五九、潛七二、潛六二、潛四五、潛四四、日進、潛三九、潛三八、潛四〇

【函館】

大和、時津風

【小樽】

磯風、濱風

【室蘭】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、長鯨、勝力、球磨、駒橋、大井、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四、驅三、驅二、驅一、驅〇、潛波一、潛波二、潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、潛波七、潛波八、潛波九、潛波一〇、潛波一一、潛波一二、潛波一三、潛波一四、潛波一五、潛波一六、潛波一七、潛波一八、潛波一九、潛波二〇、潛波二一、潛波二二、潛波二三、潛波二四、潛波二五、潛波二六、潛波二七、潛波二八、潛波二九、潛波三〇、潛波三一、潛波三二、潛波三三、潛波三四、潛波三五、潛波三六、潛波三七、潛波三八、潛波三九、潛波四〇、潛波四一、潛波四二、潛波四三、潛波四四、潛波四五、潛波四六、潛波四七、潛波四八、潛波四九、潛波五〇、潛波五一、潛波五二、潛波五三、潛波五四、潛波五五、潛波五六、潛波五七、潛波五八、潛波五九、潛波六〇、潛波六一、潛波六二、潛波六三、潛波六四、潛波六五、潛波六六、潛波六七、潛波六八、潛波六九、潛波七〇、潛波七一、潛波七二、潛波七三、潛波七四、潛波七五、潛波七六、潛波七七、潛波七八、潛波七九、潛波八〇、潛波八一、潛波八二、潛波八三、潛波八四、潛波八五、潛波八六、潛波八七、潛波八八、潛波八九、潛波九〇、潛波九一、潛波九二、潛波九三、潛波九四、潛波九五、潛波九六、潛波九七、潛波九八、潛波九九、潛波一〇〇

【吳】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、長鯨、勝力、球磨、駒橋、大井、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四、驅三、驅二、驅一、驅〇、潛波一、潛波二、潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、潛波七、潛波八、潛波九、潛波一〇、潛波一一、潛波一二、潛波一三、潛波一四、潛波一五、潛波一六、潛波一七、潛波一八、潛波一九、潛波二〇、潛波二一、潛波二二、潛波二三、潛波二四、潛波二五、潛波二六、潛波二七、潛波二八、潛波二九、潛波三〇、潛波三一、潛波三二、潛波三三、潛波三四、潛波三五、潛波三六、潛波三七、潛波三八、潛波三九、潛波四〇、潛波四一、潛波四二、潛波四三、潛波四四、潛波四五、潛波四六、潛波四七、潛波四八、潛波四九、潛波五〇、潛波五一、潛波五二、潛波五三、潛波五四、潛波五五、潛波五六、潛波五七、潛波五八、潛波五九、潛波六〇、潛波六一、潛波六二、潛波六三、潛波六四、潛波六五、潛波六六、潛波六七、潛波六八、潛波六九、潛波七〇、潛波七一、潛波七二、潛波七三、潛波七四、潛波七五、潛波七六、潛波七七、潛波七八、潛波七九、潛波八〇、潛波八一、潛波八二、潛波八三、潛波八四、潛波八五、潛波八六、潛波八七、潛波八八、潛波八九、潛波九〇、潛波九一、潛波九二、潛波九三、潛波九四、潛波九五、潛波九六、潛波九七、潛波九八、潛波九九、潛波一〇〇

【大阪】

驅一五、室戸、野間、能登呂、劍崎、攝津、野島、間宮

【神戸】

神通、關東、潛七〇、潛八四、潛呂六四

【舞鶴】

春日

【佐世保】 吾妻、對馬、最上、嵯峨、龍田  
 山風、榎、海風、檜  
 【桃】 柳、檜、榎、樅、檜、竹、梨  
 【栗】 梅、柿、菱、葦、蕨、蕙  
 【蓮】 蓬、菱、初雪、若葉、湖、朝風、  
 子日、春風、颯一七  
 潜二一、潜四一、潜四二、潜七一、  
 潜四三、潜三三、潜七三  
 敷島、襟裳、佐多  
 【馬公】 潜六八  
 鎮海、檜、楠、梅、桂  
 潜三三、潜三一  
 【旅順】 樺、櫻、橘  
 【南洋群島】 松江  
 【亞港】 夕立、白霧、夕暮、三日月  
 膠州、栗橋  
 【オニ】 洲崎  
 【イナヤ沖】 天津風  
 【上海】 利根、比良、宇治  
 【九江】 安宅  
 【漢口】 伏見  
 【長沙】 隅田  
 【宜昌】 堅田  
 【重慶】 鳥羽  
 【廈門】 潜六九

【ヒロ】 知床

【航海中】

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 勢多 (八月二十六日上海發—宜昌へ)  
 葦崎 (八月二十八日亞港發—「スシチエバ」へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 淀 (一日大阪發—廣島灣へ)  
 早鞆 (一日舞鶴發—徳山へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 保津 (一日宜昌發—漢口へ)  
 霧島 (二日吳發—佐世保へ)  
 驅九 (二日舞鶴發—佐世保へ)  
 松、杉、榎、柏 (二日馬公發—廈門へ)  
 高崎 (二日小笠原島發—横須賀へ)

海軍公報 第三五四號 大正十三年九月三日 (部内限一頁) 九二五

# 海軍公報

第三千五百五十五號

海軍大臣官房

大正十三年九月四日(木)

大出

## ○辭令

海軍軍醫少佐 杉田 勇  
 同 堀澤 四朗  
 海軍軍醫大尉 田川 資造  
 同 小此木 龍彦  
 海軍豫備生徒志願者體格検査委員ヲ命ス(註日海軍省)

## ○雜款

○司令驅逐艦變更  
 第九驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ櫻ヨリ椿ニ變更セリ

## ○特務艦洲埼行動豫定

地名	着	發
小樽	九月七日	九月二日
德山	九月十三日	九月九日
横須賀	九月十九日	九月十七日

## ○特務艦早瀬行動豫定

地名	着	發
德山	九月四日	九月五日
舞鶴	九月七日	九月八日
德山	九月十日	九月十一日
舞鶴	九月十三日	九月十四日

## ○特務艦野島行動豫定

地名	着	發
吳山	九月十一日	九月十一日
德山	九月十六日	九月十四日
舞鶴	九月二十一日	九月十九日

海軍公報 第三五五五號

大正十三年九月四日

九二七

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月四日午前十時調

【橫須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿武隈、八雲、淺間、出雲、北上、樺、楨、桑、島風、灘風、汐風、矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨、驅一六、驅一八、驅一〇、驅一二、驅一三、驅一四、驅一五、驅一六、驅一七、驅一八、驅一九、驅二〇、驅二一、驅二二、驅二三、驅二四、驅二五、驅二六、驅二七、驅二八、驅二九、驅三〇、驅三一、驅三二、驅三三

【館山】

長門、陸奥、日向、山城、夕張、天龍、迅鯨、常磐、比叡、由良、名取、長良、川内、平戸、韓崎、若宮、扶桑、阿蘇

【大湊】

磯風、濱風、日進、驅七、驅三、驅五、驅九、驅二、驅六、驅四、驅五、驅四

【吳】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、長鯨、勝力、球磨、駒橋、大井、淀、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四

【大阪】

驅一五、間宮、室戶、野間、能登呂、劍崎、攝津、野島、潛七〇、潛八四、潛呂六四

【神戸】

神通、早稲、春日、山風、榎、海風、檜

【徳山】

早稲

【舞鶴】

春日、山風、榎、海風、檜

【佐世保】

吾妻、對馬、最上、嵯峨

〔桃〕柳、檜、樅、〔樺〕樺、竹、梨、  
 〔栗〕榎、梅、柿、〔菱〕菱、蕨、薑、  
 〔蓮〕蓮、蓼、〔初雪〕若葉、潮、朝風、  
 子日、春風、驅一七  
 潜二一、〔潜四一〕潜四二、潜七一、  
 潜四三、潜三三、潜七三  
 敷島、機裝、佐多  
 〔馬公〕潜六八  
 〔鎮海〕〔楓〕楠、梅、桂  
 〔旅順〕〔桐〕樺、櫻、橘  
 〔南洋群島〕松江  
 〔亞港〕〔夕立〕白露、夕暮、三日月  
 〔才ハ〕洲崎  
 〔イナヤ沖〕天津風  
 〔上海〕〔利根〕比良、宇治  
 〔漢口〕伏見  
 〔長沙〕阴田  
 〔宜昌〕堅田  
 〔重慶〕鳥羽  
 〔厦門〕〔潜六九〕

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)

海軍公報 第三五五號

大正十三年九月四日 附録三頁、部内限一頁、同附録三頁九二九

鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 勢多 (八月二十六日上海發—宜昌へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 保津 (一日宜昌發—漢口へ)  
 霧島 (二日吳發—佐世保へ)  
 〔松〕杉、榊、柏 (二日馬公發—厦門へ)  
 高崎 (二日小笠原島發—横須賀へ)  
 龍田 (三日佐世保發—上海へ)  
 安宅 (三日九江發—南京へ)  
 〔時津風〕(三日小樽發—大湊へ)  
 大和 (三日函館發—津輕海峽東口へ)  
 〔谷風〕江風、葵 (四日横須賀發—館山へ)  
 驅九 (四日佐世保發—多度津へ)  
 關東 (四日神戸發—横須賀へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)

# 海軍公報 附錄

大正十三年九月四日(木)  
海軍大臣官房

## ○ 雜款

### ○ 圖書

去ル八月中納庫セル圖書左ノ如シ (海軍省文庫)

### 和漢書ノ部

#### 第一門

國防と平和 新納克巳著 大正十三 四一八〇  
國難來と新國防 須藤重男著 大正十三 四一八六

#### 第二門

軍法會議法論 富山單治著 大正十三 四一八九  
立憲主義と議會政治 森口繁治著 大正十三 四一八四  
日米は戰爭? 藤原俊雄著 大正十三 三九二  
英國豫算制度論 石黒利吉著 大正十三 四一八八

#### 第三門

杉浦重剛先生 大町桂月、猪狩史由共著 大正十三 四一八七

#### 第四門

海軍公報 附錄

烟霞勝遊記 上等 徳富猪一郎著 大正十三 四一八五

在漢口帝國總領事館管轄區域内事情 外務省通商局編 大正十三 雜九七三

模範改造世界大地圖 富山房編輯局編 大正十三 圖三五九

#### 第五門

士學論講 安岡正篤著 大正十三 (海軍大學校講究録附録) 雜九七三

#### 第六門

新度量衡換算表 鐵道省大臣官房研究所編 大正十三、再版 四一八二  
叙日本大震災史 田中真太郎 高山辰三共編 大正十三 四一八三

#### 第八門

日本商業會議所之過去及現在 商業會議所聯合會編 大正十三 三六〇  
鐵道運輸便覽 同發行所編 大正十三 四一八一

### 洋書ノ部

CLASS I.

Corbett, J. S. Some principles of maritime



- strategy. New edition. London, 1918. 5506
- Tirpitz, W. v. Wie hat sich der Staatsbetrieb beim Aufbau der Flotte bewährt? Leipzig, 1923. 1255
- CLASS II
- Desmond, Shaw. The drama of Sinn Fein. London, 1923. 5636
- Dukes, Paul. Red dusk and the morrow. Adventures and investigations in Red Russia. London, 1922. 5641
- Farrman, M. S. Bolshevism in retreat. London, 1923. 5649
- Gwynn, J. T. Indian politics. A survey. London, 1924. 5654
- Nicolai, W., Oberst. Geheime Mächte. Internationale Spionage und ihre Bekämpfung im Weltkrieg und heute. Leipzig, 1924. 1234
- Payer, Friedrich. Von Behrman Hollweg bis Ebert. Erinnerungen und Bilder. Frankfurt a. M., 1923. 1251
- Rothstein, Andrew. (ed.) The Soviet constitution. London, 1923. 5635
- Schweidler, Wilhelm. Die Nachricht im Weilverkehr. Berlin, 1922. 1256
- Ströbel, Heinrich. The German revolution and after. Translated by H. J. Stanning. London, 1923. 5638
- Stünke, Bruno. Die Entstehung der Deutschen Republik. Frankfurt a. M., 1923. 1252
- Whelpley, J. D. British-American relations. London, 1924. 5651
- Williams, Roth. The league of nations. Its growth, record and relation to British foreign policy. London, 1923. 5650
- CLASS III
- Consett, M. W. W., P., Rear-Admiral. The triumph of unarmed forces (1914-1918). An account of the transactions by which Germany during the great war was able to obtain supplies prior to her collapse under the pressure of economic forces. London, 1923. 5637
- Jerrold, Walter. The Nelson touch. Being a little book of the great seaman's wisdom. London, 1918. 5495
- Robinson, Howard. The development of the British Empire. London, 1923. 5647
- Szibulka, A. F. v. Die grossen Kapitäne. Mün-

1018

chen, 1923.	1253		
Temperley, H. W. V. (ed.) A history of the Peace Conference of Paris. London 1924- Vol. VI.	4993		
Terry, C. S. (ed.) Ostend and Zeebrugge, April 23: May 10, 1918. The dispatches of Vice-Admiral Sir Roger Keyes. London, 1919. 5502			
CLASS IV.			
Minyehien Joshua Bau. The open door doctrine in relation to China. N. Y., 1923. 5642			
Schweer, Dr. Weltkarte der Kohlen-und Oelunker-stationen nebst den Kohlen-und petroleumfeldern. (Aquatatorial - Maszstab 1 : 28000,0000) Harnburg, —. A 58			
CLASS V.			
Terman, L. M. The measurement of intelligence. London, 1922. 5539			
CLASS VIII.			
Bazeries, Commandant. Les chiffres secrets dévoilés. Etude historique sur les chiffres. Paris, 1901. 1007			
De la Tramerye, P. L. The world struggle for oil. Translated from the French by C. L.			
		Leese, London, 1923. 5648	
		Fayle C., E. Seaborne trade. (History of the great war based on official documents). London, 1924. Vol. III. 5147	
		Grandpne, A. de. Cryptographie pratique. Paris, 1905. 1006	

1019

# 海軍公報

第三千五百五十六號

海軍大臣官房

大正十三年九月五日(金)



## ○通牒

經給第六一號

鐵道貸支給ニ關シ左ノ件通牒ス、

- 一、大湊又ハ青森方面ト舞鶴トノ間ニ在リテハ秋田、新津、敦賀、高濱經由ニ依リ、吳又ハ佐世保方面トノ間ニ在リテハ秋田、新津、敦賀、米原經由ニ依ルコト
- 二、舞鶴ト吳又ハ佐世保方面トノ間ニ在リテハ從來姫路、和田山、綾部經由ニ依リタルモ自今京都、綾部經由ニ依ルコト

大正十三年九月四日

海軍省經理局長 深水貞吉

## ○辭令

製鐵所技師 松原正良

(各通)

製鐵所技師 吉川平喜  
同 永松秀夫  
製鐵所技手 高橋說次郎  
造船造兵監督事務ヲ囑託ス(海軍省)

## ○雜款

○郵便物發送先  
第五十八潜水艦宛  
自今 横須賀

○郵便物發送先變更(八月三十日  
本欄参照)  
軍艦吾妻宛  
當分ノ間 佐世保

○特務艦室戸行動豫定

地名	着	發
吳		九月十六日
舞鶴	九月十八日	二十二日
吳	二十四日	

海軍公報 第三五五六號 大正十三年九月五日

九三一

海軍大尉正七位勳六等金原真一郎本月二日死去、  
葬儀ハ六日午後二時静岡縣濱名郡和田村橋羽金原  
茂一郎自宅ニ於テ執行ス

○艦船所在

▲印ハハホケ  
指定ヲ要セズ

○九月五日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、阿武隈、五十鈴、風翔、北上、韓崎、八雲、淺間、出雲

樺、櫻、榎、桑、島風、濰風、沙風、矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨、驅六、波風、驅一、野風、沼風、沖風、澤風、峯風、夕風、秋風、太刀風、帆風

潛波一、潛波二、潛一四、潛波一〇、潛二〇、潛一九、潛五七、潛四七、潛四六、潛二九、潛二八、潛三〇、潛六二、潛四五

掃一、掃二、掃三

鳴月、青島、武藏、大泊、朝日、富士、尻矢、高崎

【館山】

山口長門、陸奥、日向、山城、多摩、夕張、天龍、迅鯨、常磐、比叡、金剛、由良、名取、長良、川内、平戸、若宮、扶桑

驅一六、驅一八、驅一〇、驅一二、驅一、驅二、驅三、驅四、驅五、驅六、驅七、驅八、驅九、驅一〇、驅一一、驅一二、驅一三、驅一四、驅一五、驅一六、驅一七、驅一八、驅一九、驅二〇、驅二一、驅二二、驅二三、驅二四、驅二五、驅二六、驅二七、驅二八、驅二九、驅三〇、驅三一、驅三二、驅三三、驅三四、驅三五、驅三六、驅三七、驅三八、驅三九、驅四〇、驅四一、驅四二、驅四三、驅四四、驅四五、驅四六、驅四七、驅四八、驅四九、驅五〇、驅五一、驅五二、驅五三、驅五四、驅五五、驅五六、驅五七、驅五八、驅五九、驅六〇、驅六一、驅六二、驅六三、驅六四、驅六五、驅六六、驅六七、驅六八、驅六九、驅七〇、驅七一、驅七二、驅七三、驅七四、驅七五、驅七六、驅七七、驅七八、驅七九、驅八〇、驅八一、驅八二、驅八三、驅八四、驅八五、驅八六、驅八七、驅八八、驅八九、驅九〇、驅九一、驅九二、驅九三、驅九四、驅九五、驅九六、驅九七、驅九八、驅九九、驅一〇〇

【大湊】

日進、時津風、磯風、濱風、潛三九、潛三八、潛四〇

【吳】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、長鯨、球磨、大井、淀、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、潛波七、潛波八、潛二七、潛二五、潛三七、潛二二、潛二四、潛三五、潛三六、潛三四、潛二六、潛五一、潛五八

野間、能登呂、劍崎、攝津、野島、間宮、室戸

【大阪】

驅一五、神通

【神戸】

潛七〇、潛八四、潛呂六四

【多度津】

驅九

【廣島】

勝利

【舞鶴】

春日

海軍公報 第三五五六號 大正十三年九月五日

九三三

【佐世保】 山風、榎、海風、檜  
 吾妻、對馬、最上、嵯峨、霧島  
 桃、柳、檜、樅、樺、桐、竹、梨  
 栗、榆、梅、柿、菱、葦、蕨、蕁  
 蓮、菱、蓼、初雪、若葉、湖、朝風、  
 子日、春風、颯一七  
 潜二一、潜四一、潜四二、潜七一、  
 潜四三、潜三三、潜七三  
 敷島、標裝、佐多

【馬公】 潜六八  
 【鎮海】 區、楓、楠、梅、桂  
 潜三二、潜三一  
 【旅順】 區、桐、樺、櫻、橘  
 【青津島】 區、松江  
 【亞港】 區、夕立、白露、夕暮、三日月  
 栗橋、葦崎  
 【上海】 區、利根、比良、宇治、龍田  
 【鎮江】 區、勢多  
 【南京】 區、安宅  
 【漢口】 區、伏見、保津  
 【長沙】 區、隅田  
 【宜昌】 區、壘田  
 【重慶】 區、鳥羽

【航海中】

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 天津風 (二日「イチャ」沖發—「オゼルナヤ」へ)  
 洲崎 (二日「オハ」發—小樽へ)  
 大和 (三日函館發—津輕海峽東口へ)  
 關東 (四日神戸發—横須賀へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 駒橋、潜二八 (四日吳發—佐世保へ)  
 區松、杉、柿、柏、潜六九 (四日厦門發—福州へ)  
 早稲 (四日徳山發—舞鶴へ)  
 膠州 (四日亞港發—「スシチエバ」へ)

部内第二頁

# 海軍公報

第三千五百五十七號

大正十三年九月六日(土)  
海軍大臣官房

## ○辭令

谷口彦太郎

故海軍二等機關兵谷口國作戰役ノ功ニ依リ特ニ金五拾圓ヲ賜フ

大坪キミエ

故傭人勳七等大坪徳一戰役ノ功ニ依リ特ニ金貳百貳拾圓ヲ賜フ(以上略明海軍省)

## ○雜款

### ○司令驅逐艦變更

第十三驅逐隊司令ハ本月四日司令驅逐艦ヲ一時第六號驅逐艦ヨリ第二號驅逐艦ニ變更セリ

### ○嗜眠性腦炎様疾患ニ關スル調査

本病ニ關シ大正十三年九月五日内務省衛生局ニ就キ調査シ得タル事項左ノ如シ

一、本病ハ本年七月以來瀬戸内海東部沿岸ノ四國中國ノ各縣ニ流行ヲ認メラレタル以來急激ニ各地ニ蔓延シ八月中旬最モ猖獗ヲ極メタレトモ九月ニ入り其發生數著シク減少シツツアリ

一、本病ハ初發以來本日迄ニ累計四千三百餘名ニ達シ死亡率著シク高ク五十乃至六十五%ニ達セル地方アリ

一、本病ノ最モ多發セルハ香川、徳島、岡山、兵庫、鳥取、山口、富山、長野、廣島、石川ノ諸縣アレトモ其他ニモ全國的ニ發生シ二十八縣ニ及ヘリ目下日報ヲ徴シツツアルニヨリ縣數ハ猶増加ノ見込ナリ

一、香川、岡山、徳島、兵庫、富山等ニ於ケル流行狀ヲ見ルニ海岸ニ近ク鐵道沿線ニ多發ス

一、本病傳染性ノ有無ニ關シテハ諸學者ノ說未タ一定セス但シ家族感染ト認ムヘキ例甚タ稀ナリト云フ

一、内務省ハ本病ノ豫防上傳染病豫防法及同施行規則ヲ適用シ本病ヲ流行性腦脊髄膜炎ニ準シテ取扱ヒ其豫防法ニ關シテハ流行性感胃ニ對スル處置ノ全部ヲ適用スルコトニ定メ各府縣ニ訓令セリ

海軍公報 第三五五七號

大正十三年九月六日

九三五

1024

大正十三年九月六日  
18.9.7

○艦船所在

指定ヲ要セス

○九月六日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、阿武隈、五十鈴、鳳翔、北上、

韓崎、八雲、淺間、出雲

▽椿、樺、檜、桑、▽島風、濰風、沙風、

矢風、▽響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨、驅六、▽波風、

驅一、野風、沼風、▽沖風、澤風、峯風、

夕風、秋風、太刀風、帆風

▽潛波一、▽潛波二、▽潛一四、▽潛波一〇、

▽潛二二、▽潛二〇、▽潛一九、▽潛五七、

▽潛四七、▽潛四六、▽潛二九、▽潛二八、

▽潛三〇、▽潛六二、▽潛四五

▽掃一、掃二、掃三

鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、

尻矢、高崎

【館山】

▽長門、陸奥、日向、山城、▽多摩、夕張、

▽天龍、▽迅鯨、常磐、▽比叡、金剛、

▽由良、名取、長良、▽川内、▽平戸、

若宮、扶桑

▽驅一六、驅一八、驅二〇、驅二二、▽萬、

萩、藤、薄、▽谷風、江風、葵、菊、

【大湊】

▽時津風、磯風、濱風

▽潛三九、潛三八、潛四〇

【吳】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、

木曾、長鯨、球磨、大井、淀

▽追風、彌生、疾風、卯月、初春、

▽菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、

驅四

▽潛波三、▽潛波四、▽潛波五、▽潛波六、

▽潛波七、▽潛波八、▽潛二七、▽潛二五、

▽潛三七、▽潛二二、▽潛二四、▽潛三五、

▽潛三六、▽潛三四、▽潛二六、▽潛五一、

▽潛五八

野間、能登呂、劍埼、攝津、野島、

問宮、室戸

【大阪】

驅一五

【神戸】

神通

【廣島灣】

勝力

【舞鶴】

春日

【佐世保】

吾妻、對馬、最上、嵯峨、霧島



〔桃〕柳、檜、樅、〔樅〕樅、榧、竹、梨、  
 〔栗〕榎、栴、柿、〔菱〕菱、葦、蕨、葦、  
 〔蓮〕蓮、蓼、〔初雪〕若葉、潮、朝風、  
 子日、春風、驅一七  
 潜二一、〔潜四一〕潜四二、潜七一、  
 潜四三、潜三三、潜七三  
 敷島、櫻裳、佐多  
 〔馬公〕潜六八  
 〔鎮海〕〔楓〕楠、梅、桂  
 〔旅順〕〔桐〕樺、櫻、橘  
 〔南群島〕松江  
 〔亞港〕夕暮、三日月  
 栗橋、葦崎  
 〔上海〕利根、比良、宇治、龍田  
 〔鎮江〕勢多  
 〔南京〕安宅  
 〔漢口〕伏見、保津  
 〔長沙〕隅田  
 〔宜昌〕堅田  
 〔重慶〕鳥羽  
 〔馬尾〕〔松〕杉、榿、柏  
 〔潜六九〕

〔航海中〕

海軍公報 第三五五七號 大正十三年九月六日

(部内限ナシ)

九三七

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 天津風 (二日「イチャ」沖發—「オセルナヤ」へ)  
 洲崎 (二日「オハ」發—小樽へ)  
 大和 (三日國館發—津輕海峽東口へ)  
 關東 (四日神戸發—横須賀へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 駒橋、潜一八 (四日吳發—佐世保へ)  
 早朝 (四日徳山發—舞鶴へ)  
 膠州 (四日亞港發—「スシチエバ」へ)  
 驅九 (五日多度津發—横須賀へ)  
 〔夕立〕白霧 (五日亞港發—間宮海峽へ)

# 海軍公報

第三千五百五十八號

大正十三年九月八日(月)  
海軍大臣官房

## ○令達

官房第二七三七號  
皇太子御下舊軍艦安藝ヲ標的トスル研究射撃御覽ノ爲  
聯合艦隊ニ行啓ノ際本大臣竝ニ聯合艦隊司令長官ヲ御  
前ニ被召左ノ御詞ヲ賜リタリ誠ニ感激ニ堪ヘス之レ  
畢竟關係各員ノ熱心精勵克ク其ノ職ニ盡セル結果ニシ  
テ本大臣ハ茲ニ深ク各員ノ勞ヲ多トスルト共ニ其ノ益  
ヲ發奮努力令旨ニ副ヒ奉ルヘキヲ期待ス

大正十三年九月八日

海軍大臣 財 部 彪

## 御詞

今般實施サレタル研究射撃ハ頗ル有益ナルモノニシ  
テ其ノ成果ニ就テハ帝國海軍ヲ裨益スル所大ナリシ  
コトト思フ尙各種射撃共天候ノ障礙アリシニ拘ラス  
順當ニ施行セラレ特ニ聯合艦隊乗員一同ノ士氣頗ル  
旺盛ナルヲ見ルハ満足スル所ナリ

## ○通牒

官房第二七三八號  
今般軍艦龍田ト長崎郵便局間ニ軍艦郵便ヲ開始致候條  
本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ長崎郵便局氣付トセラレ度  
大正十三年九月八日

海軍省副官 藤 田 尙 徳

經調第二九七號

大正十三年九月八日

海軍省經理局長 深 水 貞 吉

## 海軍計算證明規程解釋ノ件

海軍計算證明規程第三條及第四條ハ検査官實地検査ノ  
際口頭又ハ文書ニテ質問ヲナシタル場合ニモ包含スル  
義ニ有之候  
右爲念通牒ス

海軍公報 第三五五八號 大正十三年九月八日

九三九

經艦第三九三號

大正十三年九月八日

海軍省經理局主任出納官吏 河 勉 三

艦隊所屬分任出納官吏殿

諸支出金ノ請求ニ關スル件

豫算請求上必要ニ付左記費目ノ經費ヲ受入レントスル  
場合ハ必ス死亡者ノ官職氏名、死亡年月日及死亡ノ場  
所ヲ當該請求書ヘ記入相成様致度  
右照會ス

記

諸支出金、 諸支出金、 死亡賜金

同 同 死亡手當

同 同 埋葬費

大正十三年九月八日

海軍經理學校

部内各部御中

本月十一日(木曜日)午後零時四十分ヨリ本校ニ於テ  
昨年九月芝浦ニ於テ遭難セシ海軍主計大佐野村健外高  
等科經理術練習生六名ノ一回忌追弔會施行致候間御來  
會相成度此段御案内甲上候

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第三驅逐隊司令ハ本月六日司令驅逐艦ヲ島風ヨリ灘風  
ニ變更セリ

○郵便物發送先

軍艦長鯨宛

自 今

横 須 賀

軍艦吾妻宛

自 今

新 舞 鶴

軍艦韓崎宛

九月十日迄ニ到達見込ノモノハ

横 須 賀

其ノ後ハ

吳

特務艦野島宛

九月十日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

同 十三日迄ニ同 德 山

同 十八日迄ニ同 舞 鶴

同 二十三日迄ニ同 吳

同 二十七日迄ニ同 德 山

特務艦室月宛

九月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

同二十一日迄ニ 同 舞 鶴

其ノ後ハ

吳

鶴

○練習生採用試験問題發送

第四十三期工術、第二十期船匠術練習生採用試験問題  
九月八日發送済

(海軍機關學校)

海軍公報 第三五五八號 大正十三年九月八日

九四一

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○九月八日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、阿蘇、阿武隈、多摩、五十鈴、鳳翔、金剛、川内、北上、平戸、韓崎、八雲、淺間、出雲

樺、櫻、檜、桑、灘風、島風、沙風、矢風、響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨、驅六、波風、驅一、野風、沼風、驅七、驅三、驅五、驅九、沖風、澤風、峯風、夕風、羽風、秋風、太刀風、帆風

潛波一、潛波二、潛波三、潛波四、潛波一〇、潛波二二、潛波二〇、潛波一九、潛波五七、潛波四七、潛波四六、潛波二九、潛波二八、潛波三〇、潛波六二、潛波四五、潛波四四、掃一、掃二、掃三

鳴片、青島、武藏、大泊、朝日、富士、尻矢、高崎、關東

【館山】

長門、陸奥、日向、山城、夕張、天龍、迅鯨、常磐、比叡、由良、名取、長良、若宮、扶桑

驅一六、驅一八、驅一〇、驅二二、驅一、驅二、驅三

【大湊】

日進、時津風、磯風、濱風、潛三九、潛三八、潛四〇

【小樽】

伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、勝力、球磨、大井、淀、追風、彌生、疾風、卯月、初春、菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、潛波七、潛波八、潛波二七、潛波二五、潛波三七、潛波二二、潛波二四、潛波三五、潛波三六、潛波三四、潛波二六、潛波五一、野間、能登呂、劍崎、攝津、野島、間宮、室戸

【大阪】

驅一五、神通、潛七〇、潛八四、潛呂六四

【舞鶴】

春日、山風、榎、海風、檜、對馬、最上、陸奥、霧島、駒橋、桃、柳、檜、樅、榎、桐、竹、梨

【佐世保】

桃、柳、檜、樅、榎、桐、竹、梨

【航海中】

〔馬公〕 潛六八  
 〔鎮海〕 區楓、楠、梅、桂  
 〔旅順〕 區桐、樺、櫻、橘  
 〔南洋群島〕 松江  
 〔亞港〕 夕暮、三日月、栗橋、葦埼  
 〔上海〕 利根、比良、龍田  
 〔吳淞〕 宇治  
 〔鎮江〕 勢多  
 〔南京〕 安宅  
 〔漢口〕 伏見、保津  
 〔長沙〕 隅田  
 〔宜昌〕 堅田  
 〔重慶〕 島羽  
 〔馬尾〕 區松、杉、榊、柏  
 區潛六九

區栗、檜、樺、柿、區菱、葦、蕨、董、  
 區蓮、蓬、麥、區初雪、若葉、湖、朝風、  
 子日、春風、驅一七  
 潛一八、潛二一、區潛四一、潛四二、  
 潛七一、潛四三、潛三三、潛七三、  
 敷島、標裝、佐多

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 天津風 (二日「イチャ」沖發—「オセルナヤ」へ)  
 大和 (三日函館發—津輕海峽東口へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 膠州 (四日亞港發—「スシチエバ」へ)  
 區夕立、白露 (五日亞港發—間宮海峽へ)  
 吾妻 (六日佐世保發—舞鶴へ)  
 長鯨、潛五八 (六日吳發—横須賀へ)  
 早鞆 (七日舞鶴發—徳山へ)

海軍公報 第三五八號

大正十三年九月八日

(部内限一頁)

九四三

1031

# 海軍公報

第三千五百五十九號

海軍大臣官房

大正十三年九月九日(火)

大出

## ○通牒

官房第一七四五號

大正十三年九月九日

海軍次官 男爵 安保清種

各所屬長官殿

雇員備人員調へ關スル件

明治二十七年十二月二十二日照會雇員備人員給料別  
關、同平均人員調様式別紙ノ通リ改正候條翌年一月三  
十一日迄ニ取纏メ御送付相成度

右照會ス

## ○辭令

海軍技手 中山 清一

海軍艦政本部附乗造船監督助手ヲ免シ吳海軍工廠附  
ヲ命ス(吳海軍省)

海軍公報 第三五五九號 大正十三年九月九日

九四五

自然消滅

總務部第二課勤務ヲ命ス(ハ日海軍艦政本部)

海軍少佐 星 禁 守一

## ○雜款

### ○旗艦變更

第二艦隊司令長官ハ本月八日旗艦ヲ比叡ヨリ金剛ニ變  
更セリ

第二水雷戰隊司令官ノ旗艦ヲ本月七日川内ヨリ北上ニ  
變更セリ(第二艦隊司令長官)

### ○改姓

海軍少尉上倉秀夫ハ山中ト改姓ノ旨九月三日届出ヲタ  
リ

### ○豫約

今回及後會々員名簿 附及後會規則 合用規程 改版調製實費金貳  
拾錢ニテ頒布可致ニツキ希望ノ向ハ十月末日迄ニ便宜  
取纏メ直接海軍省內及後會事務幹事宛豫約申込マレ度



力  
ト

海軍公報 第三五五九號 大正十三年九月九日

九四六

官同會ヨリ申出アツタリ

○流行性脳炎様疾患死者数

(九月五日迄報告到着ノ分) (大正十三年九月五日) (内務省衛生局)

府道廳	患者	死亡	府道廳	患者	死亡	山口	一七三	一三四	福岡	四八	二〇
北海道	一		三重			香川	一七九七	一〇〇六	合計	四、四三七	二、四六三
東京			愛知	三	二	變媛	三四	七	死亡率	五五・六四	
神奈川	九		山梨	三	二						
兵庫	四四五	二五五	滋賀	二							
長崎	三	一	長野	七五	二七						
新潟	一五	四	福島	四八	二〇						
埼玉			秋田	一							
群馬	四	二	富山	五二一	二七四						
千葉	一		鳥取	二九一	一四三						
茨城	二四		岡山	五八一	三五三						
栃木	二		廣島	六七	三一						



# ○艦船所在

印 〇 〇  
指定要セ

○九月九日午前十時調

### 〔横須賀〕

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、滿州、扶桑、阿蘇、韓崎、口長門、陸奥、日向、山城、▷多摩、五十鈴、夕張、▷天龍、▷迅鯨、常磐、風翔、口金剛、比叡、▷由良、名取、長良、川内、▷北上、▷平戸、長鯨、若宮、▷八雲、淺間、出雲、▷津、樺、模、桑、▷灘風、島風、沙風、矢風、▷響、有明、如月、神風、吹雪、初霜、浦風、夕風、時雨、▷驅一六、驅一八、驅一〇、驅一二、▷葛、萩、藤、薄、▷谷風、江風、葵、菊、▷驅二、驅八、驅六、▷波風、驅一、野風、沼風、▷驅七、驅三、驅五、驅九、▷沖風、澤風、峯風、夕風、▷羽風、秋風、太刀風、帆風

潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、▷潜二三、潜二〇、潜一九、▷潜五七、潜四七、潜四六、▷潜二九、潜二八、潜三〇、▷潜五九、潜七二、▷潜六二、潜四五、潜五八、潜四四、▷潜一、潜二、潜三

### 〔浦賀〕

阿武隈

### 〔大湊〕

日進

口時津風、磯風、濱風  
▷潜三九、潜三八、潜四〇

### 〔函館〕

大和

### 〔小樽〕

洲崎

### 〔奥〕

伊勢

鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、況矢、高崎、關東、伊勢、鬼怒、千歲、明石、矢矧、木曾、勝力、球磨、大井、淀、▷追風、彌生、疾風、卯月、▷初春、▷菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、驅四、潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、潜波七、潜波八、▷潜二七、潜二五、潜三七、潜三二、潜二四、▷潜三五、潜三六、潜三四、潜二六、潜五一、野間、龍登呂、劍崎、攝津、野島、間宮、室戸

〔大阪〕 驅一五

〔神戸〕 神通、潜七〇、潜八四、潜呂六四

〔舞鶴〕 春日、吾妻

〔佐世保〕 山風、榎、海風、楢、對馬、最上、嵯峨、霧島、駒橋

海軍公報 第三五五九號 大正十三年九月九日

九項七

【馬公】 潛六八  
 【鎮海】 區嶼、梅、桂  
 【旅順】 區嶼、梅、桂  
 【南群島】 佐江  
 【亞港】 夕張、三日月、栗橋、藤崎  
 【上海】 利根、比良、龍田  
 【吳淞】 宇治  
 【鎮江】 勢多  
 【南京】 安宅  
 【漢口】 保津  
 【長沙】 隔田  
 【宜島】 壁田  
 【重慶】 鳥羽  
 【馬尾】 區松、桐、柏  
 【航海中】 區潜六九

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—德山へ)  
 鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—德山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 龍戸 (一日桑港發—吳へ)  
 天津風 (三日「イチヤ」沖發—「オセルナヤ」へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—德山へ)  
 膠州 (四日「ホノルル」發—德山へ)  
 區夕立、白鷺 (五日亞港發—間宮海峽へ)  
 早稲 (七日舞鶴發—德山へ)  
 伏見 (八日漢口發)  
 杉 (八日馬尾發—基隆へ)  
 潜七一 (八日佐世保發—馬公へ)

別表二頁、部(第一頁)

第一表 大正何年十二月三十一日現在 雇員備入人員給料別制 艦 艇 部 隊 名														
種 別	百	八	六	五	四	三	二	一	十	計				
	以	十	十	十	十	十	十	十	十	以	人	金	人	金
	上	以	以	以	以	以	以	以	以	上	員	額	員	額
	人	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	員
	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金
雇 員														
筆 生														
守 衛 長														
坑内取締														
何 々														
何 々														
計														
備 人														
海圖彫刻手														
割 烹														
火 工														
舟 夫														
電 話 手														
給 仕														
何 々														
何 々														
計														
總 計														

- 注意
1. 人員欄ニハ人員數ヲ金額欄ニハ當該人員ニ支給セシ給料月額(合算シタルモノ)ヲ計上スルモノトス
  2. 日給者ハ三十日分積算ヲ以テ月額ト見做ス
  3. 隔地勤務者等ニシテ増給ヲ受クルモノト雖モ基本給ノミニ依リテ算出スルモノトス
  4. 給料支出科目ニ依ル區分ヲ要セス
  5. 常備人夫ハ用途ヲ略記シ備人ノ部ニ一欄ヲ設ケ掲記スルモノトス
  6. 一人ノ月額百圓以上ノモノハ二十圓ヲ超ユル毎ニ適宜相當欄ヲ設グルモノトス

第二表

大正何年度 雇員備人平均人員調		艦船部隊處名	
區別	平均人員	記	事
雇員	人		
備人			

- 注意
1. 本表ハ一月ヨリ十二月迄一年度間毎月末現在員ヲ合計ノ上十二分シタル數ヲ掲クルモノトス
  2. 平均人員ハ單位ニ止メ端數ハ五捨六入ノ法ニ依ル
  3. 給料支出科目ニ依ル區分ヲ要セス
  4. 常備人夫ハ一欄ヲ設ケ掲記スルモノトス

# 海軍公報

第三千五百六十號

海軍大臣官房

大正十三年九月十日(水)

(大出)

## ○辭令

海軍大佐 畔柳 三男三

海軍學生銓衡委員ヲ命ス  
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス(以テ海軍省)

## ○雜款

○司令驅逐艦變更

第四驅逐隊司令ハ本月七日司令驅逐艦ヲ羽風ヨリ太刀風ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二艦隊司令部、金剛、比叡、第五戰隊司令部、由良、名取、長良、川内、第二水雷戰隊司令部、北上、第一驅逐隊(波風、沼風、野風、第一號驅逐艦)、第二驅逐隊(沖風、薄風、峯風、夕風)、第四驅逐隊(太刀風、羽風、帆風、秋風)、第五驅逐隊(三號、五號、七號、九號驅逐艦)、第二潛水戰隊司令部、本戶、長鯨、第二十六潛水隊(五十九、七十二、七十三潛水艦)、第十四

潛水隊(四十五、五十八、六十二潛水艦)及第四十四潛水艦宛

九月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀

同 二十一日迄ニ 同 佐伯

同 二十四日迄ニ 同 吳

同 二十八日迄ニ 同 三津ヶ濱

其ノ後ハ 若宮宛 由 宇

九月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀

同 十七日迄ニ 同 佐伯

同 二十七日迄ニ 同 佐世保

其ノ後ハ 第一水雷戰隊司令部及軍艦天龍、第十六驅逐隊(第十

六、第十八、第十、第十二號驅逐艦)、第十五驅逐隊(嵩、萩、薄、藤)、第十四驅逐隊(谷風、江風、葵、菊)、第十三驅逐隊(第六、第二、第八號驅逐艦)宛

海軍公報 第三五六〇號 大正十三年九月十日

九四九

第四號驅逐艦宛

當分ノ間

吳

第一潜水戦隊司令部、軍艦迅鯨、第六潜水隊（五七、四七、四六潜水艦）、第四潜水隊（二九、二八、三〇潜水艦）宛

九月十二日迄ニ到達見込ノモノハ

横須賀

同 二十二日迄ニ同

佐伯

同 二十四日迄ニ同

別府

其ノ後ハ

吳

第十四潜水隊（第六十二、第四十五潜水艦）宛

自今

軍艦長鯨

軍艦霧島宛

九月十四日迄ニ到達見込ノモノハ

佐世保

同 十八日迄ニ同

鎮海

同 二十一日迄ニ同

佐世保

其ノ後ハ

吳

〇改姓

海軍技手平野猛省ハ東京府落合家ハ入籍ノ旨本月五日届出タリ

届出タリ

第三千五百六十六號

海軍公報 大正十三年九月七日

大正十三年九月七日（水）

○艦船所在

▲印ハハキ  
指定ナラズ

○九月十日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、

滿州、扶桑、口長門、陸奥、日向、

山城、ト多摩、五十鈴、夕張、ト天龍、

ト迅鯨、常磐、風翔、口金剛、比叡、

ト由良、名取、長良、川内、ト北上、

ト平戸、長鯨、若宮、ト八雲、淺間、出雲、

ト椿、樺、葵、口灘風、島風、沙風、

矢風、堅響、有朋、如羽、神風、吹雪、

初霜、浦風、夕風、時雨、口驅一六、

驅一八、驅二〇、驅二二、口葛、萩、藤、

口三谷、口波風、驅一、野風、沼風、

驅八、驅六、驅三、驅五、驅九、口沖風、澤風、

驅七、驅三、驅五、驅九、口沖風、澤風、

暮風、夕風、口太刀風、初風、秋風、

帆風、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

口三三、

海軍公報 第三五六〇號 大正十三年九月十日

九五三

鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、  
尻矢、高崎、關東

【浦賀】

阿武隈

【清水】

阿蘇

【大湊】

日進

【函館】

大和

【奥】

伊勢、鬼怒、千歳、明石、矢矧、  
木曾、勝力、球磨、大井、淀

【伊豆】

口追風、彌生、疾風、卯月、初春、  
口菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、  
口驅四

【伊予】

口驅三、口驅四、口驅五、口驅六、  
口驅七、口驅八、口驅二七、口驅二五、  
口驅三七、口驅三二、口驅二四、口驅三五、  
口驅三六、口驅三四、口驅二六、口驅五一、  
口驅四〇、口驅四一、口驅四二、口驅四三、  
口驅四四、口驅四五、口驅四六、口驅四七、  
口驅四八、口驅四九、口驅五〇、口驅五一、  
口驅五二、口驅五三、口驅五四、口驅五五、  
口驅五六、口驅五七、口驅五八、口驅五九、  
口驅六〇、口驅六一、口驅六二、口驅六三、  
口驅六四、口驅六五、口驅六六、口驅六七、  
口驅六八、口驅六九、口驅七〇、口驅七一、  
口驅七二、口驅七三、口驅七四、口驅七五、  
口驅七六、口驅七七、口驅七八、口驅七九、  
口驅八〇、口驅八一、口驅八二、口驅八三、  
口驅八四、口驅八五、口驅八六、口驅八七、  
口驅八八、口驅八九、口驅九〇、口驅九一、  
口驅九二、口驅九三、口驅九四、口驅九五、  
口驅九六、口驅九七、口驅九八、口驅九九、  
口驅一〇〇

【大坂】

口驅一五

【神戸】

口驅七〇、口驅八四、口驅六四

【徳山】

口驅八、口驅一〇、口驅一五、口驅二〇、  
口驅二五、口驅三〇、口驅三五、口驅四〇、  
口驅四五、口驅五〇、口驅五五、口驅六〇、  
口驅六五、口驅七〇、口驅七五、口驅八〇、  
口驅八五、口驅九〇、口驅九五、口驅一〇〇

【舞鶴】

口驅一、口驅二、口驅三、口驅四、  
口驅五、口驅六、口驅七、口驅八、  
口驅九、口驅一〇、口驅一一、口驅一二、  
口驅一三、口驅一四、口驅一五、口驅一六、  
口驅一七、口驅一八、口驅一九、口驅二〇、  
口驅二一、口驅二二、口驅二三、口驅二四、  
口驅二五、口驅二六、口驅二七、口驅二八、  
口驅二九、口驅三〇、口驅三一、口驅三二、  
口驅三三、口驅三四、口驅三五、口驅三六、  
口驅三七、口驅三八、口驅三九、口驅四〇、  
口驅四一、口驅四二、口驅四三、口驅四四、  
口驅四五、口驅四六、口驅四七、口驅四八、  
口驅四九、口驅五〇、口驅五一、口驅五二、  
口驅五三、口驅五四、口驅五五、口驅五六、  
口驅五七、口驅五八、口驅五九、口驅六〇、  
口驅六一、口驅六二、口驅六三、口驅六四、  
口驅六五、口驅六六、口驅六七、口驅六八、  
口驅六九、口驅七〇、口驅七一、口驅七二、  
口驅七三、口驅七四、口驅七五、口驅七六、  
口驅七七、口驅七八、口驅七九、口驅八〇、  
口驅八一、口驅八二、口驅八三、口驅八四、  
口驅八五、口驅八六、口驅八七、口驅八八、  
口驅八九、口驅九〇、口驅九一、口驅九二、  
口驅九三、口驅九四、口驅九五、口驅九六、  
口驅九七、口驅九八、口驅九九、口驅一〇〇

【長門】

口驅一、口驅二、口驅三、口驅四、  
口驅五、口驅六、口驅七、口驅八、  
口驅九、口驅一〇、口驅一一、口驅一二、  
口驅一三、口驅一四、口驅一五、口驅一六、  
口驅一七、口驅一八、口驅一九、口驅二〇、  
口驅二一、口驅二二、口驅二三、口驅二四、  
口驅二五、口驅二六、口驅二七、口驅二八、  
口驅二九、口驅三〇、口驅三一、口驅三二、  
口驅三三、口驅三四、口驅三五、口驅三六、  
口驅三七、口驅三八、口驅三九、口驅四〇、  
口驅四一、口驅四二、口驅四三、口驅四四、  
口驅四五、口驅四六、口驅四七、口驅四八、  
口驅四九、口驅五〇、口驅五一、口驅五二、  
口驅五三、口驅五四、口驅五五、口驅五六、  
口驅五七、口驅五八、口驅五九、口驅六〇、  
口驅六一、口驅六二、口驅六三、口驅六四、  
口驅六五、口驅六六、口驅六七、口驅六八、  
口驅六九、口驅七〇、口驅七一、口驅七二、  
口驅七三、口驅七四、口驅七五、口驅七六、  
口驅七七、口驅七八、口驅七九、口驅八〇、  
口驅八一、口驅八二、口驅八三、口驅八四、  
口驅八五、口驅八六、口驅八七、口驅八八、  
口驅八九、口驅九〇、口驅九一、口驅九二、  
口驅九三、口驅九四、口驅九五、口驅九六、  
口驅九七、口驅九八、口驅九九、口驅一〇〇

【山口】

口驅一、口驅二、口驅三、口驅四、  
口驅五、口驅六、口驅七、口驅八、  
口驅九、口驅一〇、口驅一一、口驅一二、  
口驅一三、口驅一四、口驅一五、口驅一六、  
口驅一七、口驅一八、口驅一九、口驅二〇、  
口驅二一、口驅二二、口驅二三、口驅二四、  
口驅二五、口驅二六、口驅二七、口驅二八、  
口驅二九、口驅三〇、口驅三一、口驅三二、  
口驅三三、口驅三四、口驅三五、口驅三六、  
口驅三七、口驅三八、口驅三九、口驅四〇、  
口驅四一、口驅四二、口驅四三、口驅四四、  
口驅四五、口驅四六、口驅四七、口驅四八、  
口驅四九、口驅五〇、口驅五一、口驅五二、  
口驅五三、口驅五四、口驅五五、口驅五六、  
口驅五七、口驅五八、口驅五九、口驅六〇、  
口驅六一、口驅六二、口驅六三、口驅六四、  
口驅六五、口驅六六、口驅六七、口驅六八、  
口驅六九、口驅七〇、口驅七一、口驅七二、  
口驅七三、口驅七四、口驅七五、口驅七六、  
口驅七七、口驅七八、口驅七九、口驅八〇、  
口驅八一、口驅八二、口驅八三、口驅八四、  
口驅八五、口驅八六、口驅八七、口驅八八、  
口驅八九、口驅九〇、口驅九一、口驅九二、  
口驅九三、口驅九四、口驅九五、口驅九六、  
口驅九七、口驅九八、口驅九九、口驅一〇〇

【海軍】

口驅一、口驅二、口驅三、口驅四、  
口驅五、口驅六、口驅七、口驅八、  
口驅九、口驅一〇、口驅一一、口驅一二、  
口驅一三、口驅一四、口驅一五、口驅一六、  
口驅一七、口驅一八、口驅一九、口驅二〇、  
口驅二一、口驅二二、口驅二三、口驅二四、  
口驅二五、口驅二六、口驅二七、口驅二八、  
口驅二九、口驅三〇、口驅三一、口驅三二、  
口驅三三、口驅三四、口驅三五、口驅三六、  
口驅三七、口驅三八、口驅三九、口驅四〇、  
口驅四一、口驅四二、口驅四三、口驅四四、  
口驅四五、口驅四六、口驅四七、口驅四八、  
口驅四九、口驅五〇、口驅五一、口驅五二、  
口驅五三、口驅五四、口驅五五、口驅五六、  
口驅五七、口驅五八、口驅五九、口驅六〇、  
口驅六一、口驅六二、口驅六三、口驅六四、  
口驅六五、口驅六六、口驅六七、口驅六八、  
口驅六九、口驅七〇、口驅七一、口驅七二、  
口驅七三、口驅七四、口驅七五、口驅七六、  
口驅七七、口驅七八、口驅七九、口驅八〇、  
口驅八一、口驅八二、口驅八三、口驅八四、  
口驅八五、口驅八六、口驅八七、口驅八八、  
口驅八九、口驅九〇、口驅九一、口驅九二、  
口驅九三、口驅九四、口驅九五、口驅九六、  
口驅九七、口驅九八、口驅九九、口驅一〇〇





# 海軍公報

第三千五百六十一號

海軍大臣官房

大正十三年九月十一日(木)

(大出)

## ○令達

官房第二七七五號

方  
登載

今回ノ大演習中特ニ艦隊ニ編入セラルル艦船ニ對シテ  
艦隊經費ノ規定ヲ適用セス

大正十三年九月十一日

海軍大臣 財部 彪

## ○通牒

官房第二七四號ノ四

大正十三年九月十一日

海軍次官 男爵 安保清種

横須賀、吳鎮守府 司令長官殿  
第一、第二艦隊

外國船「シーバード」號不開港場寄港ノ件出願ニ付別  
紙ノ趣旨ニ依リ許可方就信次官ノ照會ニ對シ支障ナキ  
旨回答ノ末今般該免狀交付セラレタリ

(別紙)  
第一號

不開港場寄港免狀

- 一、船名 シーバード號
  - 一、國籍 英國
  - 一、種類 帆船
  - 一、船主氏名及國籍 英國人 エル、エス、ゼー、ヒル
  - 一、船長氏名及國籍 同上
  - 一、總噸數 四噸
  - 一、橋ノ數 貳本
  - 一、網具ノ裝置 ロール
  - 一、使用ノ目的 娛樂
  - 一、航路 東京灣ヨリ三河灣及伊勢灣ニ至ル
  - 一、寄港地名
    - 東京府 品川
    - 神奈川縣 川崎、鶴見
    - 愛知縣 蒲郡、半田
    - 三重縣 津
- 但シ軍港要港規則及要港地帶法ニ依リ禁止又ハ

海軍公報 第三五六一號 大正十三年九月十一日

九五三

制限セラレタル區域ヲ除ク

右不開港場へ寄港ヲ許可ス  
本免狀有效期間ハ大正十三年九月六日ヨリ大正十四年九月五日迄トス但必要アルトキハ同期間内ト雖其ノ許可ヲ取消ス可トアルヘシ

大正十三年九月六日

通信大臣

(裏面)

シバト號 航行心得

- 一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二、本免狀ハ何時タラシモ日本官吏ノ求めニ應シ其ノ検査ヲ受クヘシ
- 三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス殊ニ表面記載ノ各寄港地間ニ於テ貨物又ハ旅客ノ運搬ヲ爲スヘカラス
- 四、前記ノ中何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキハ直ニ此ノ免狀ヲ取消スヘシ
- 五、此ノ免狀ノ期間満了シタルトキ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ直ニ免狀ヲ返納スヘシ
- 六、出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必  
要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

官房第二七七六號

大正十三年九月十一日

カ  
ー  
ト

登載在京官廳長殿

海軍省副官 藤田 尚徳

本年東京ニ於ケル海軍軍人第二種軍裝ヲ用フル期限ヲ九月二十七日迄トセラレ候  
右通牒ス

○ 辭 令

○大正十三年九月七日

任海軍書記

種子島 惟一

給月俸七拾圓

○大正十三年九月十日

任海軍書記

大日向英次郎

給八級俸

東京地方裁判所所屬辯護士

松谷 與二郎

同

瀨尾 藏治

同

若林 義治

同

南 鐵太郎

同

北浦 圭太郎

同

中富 精一

同

高桑 平三郎

同

京都地方裁判所所屬辯護士

(各通)

大阪地方裁判所所屬辯護士

同

京都地方裁判所所屬辯護士

仙臺地方裁判所所屬辯護士 泉 混  
 熊本地方裁判所所屬辯護士 岡村 喜一郎  
 静岡地方裁判所所屬辯護士 大庭 良平  
 長崎地方裁判所所屬辯護士 大田 黒彦八  
 海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(海軍大臣)

海軍技術研究所附兼横須賀海軍工廠附海軍技手 菅 春 松  
 (各通) 同 太田 善一郎  
 兼横須賀海軍工廠附ヲ免ス(海軍省)

海軍書記 種子島 惟一  
 佐世保海軍軍需部附ヲ命ス(海軍省)  
 水路部附ヲ命ス 海軍書記 大日向英次郎  
 海軍技手 鈴木 勘司  
 依願免本官(以上海軍省)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
 第二十八驅逐隊司令ハ本月八日司令驅逐艦ヲ違ヨリ蓬ニ變更セリ

○郵便物發送先

聯合艦隊司令部 第一艦隊司令部、長門 陸奥、山城、日向宛  
 九月十三日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀  
 同 二十二日迄ニ 同 吳 伯  
 其ノ後ハ

第三艦隊司令部及軍艦五十鈴、多摩、夕張宛  
 九月十二日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀  
 同 二十日迄ニ 同 佐 伯  
 同 二十四日迄ニ 同 別 府  
 其ノ後ハ 吳

○郵便物發送先變更(九月二日)  
 練習艦隊司令部、八雲、淺間、出雲宛  
 九月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 鳥 羽  
 其ノ後ハ 津

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○九月十一日午前十時調

【横須賀】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、  
 滿州、扶桑、口長門、陸奥、日向、  
 山城、ト多摩、五十鈴、夕張、ト天龍、  
 ト迅鯨、常磐、鳳翔、口金剛、比叡、  
 ト由良、名取、長良、川内、ト北上、  
 ト平戸、長鯨、若宮、ト八雲、淺間、出雲、  
 口椿、榎、旗、桑、口灘風、島風、沙風、  
 矢風、口響、有明、如月、神風、吹雪、  
 初霜、浦風、夕風、時雨、口驅一六、  
 驅一八、驅一〇、驅一二、口葛、萩、藤、  
 薄、口谷風、江風、葵、菊、口驅二、  
 驅八、驅六、口波風、驅一、野風、沼風、  
 口驅七、驅三、驅五、驅九、口沖風、澤風、  
 峯風、夕風、口太刀風、羽風、秋風、  
 帆風

潛波一、 潛波二、 潛一四、 潛波一〇、  
 口潛三三、 潛三〇、 潛一九、 口潛五七、  
 潛四七、 潛四六、 口潛二九、 潛二八、  
 潛三〇、 口潛五九、 潛七二、 口潛六二、  
 潛四五、 潛五八、 潛四四  
 口掃一、 掃二、 掃三

【浦賀】

【清水】

【大湊】

【吳】

【大阪】

【神戸】

【徳山】

【舞鶴】

【佐世保】

鳴戸、青島、武蔵、大泊、朝日、富士、  
 尻矢、高崎、關東

阿武隈  
 阿蘇  
 日進

口時津風、磯風、濱風  
 口潛三九、 潛三八、 潛四〇

伊勢、鬼怒、千歳、明石、矢矧、  
 木曾、勝力、球磨、大井、淀  
 口追風、彌生、疾風、卯月、初春、  
 口菊月、水無月、綾波、磯波、浦波、長月、  
 驅四

潛波三、 潛波四、 潛波五、 潛波六、  
 潛波七、 潛波八、 口潛二七、 潛二五、  
 口潛三七、 潛三二、 潛二四、 口潛三五、  
 潛三六、 潛三四、 潛二六、 潛五一、  
 野間、能登呂、劍崎、攝津、野鳥、  
 間宮、室戸

驅一五

神通

潛七〇、 潛八四、 潛呂六四

早稲

春日、吾妻

口山風、榎、海風、槽

對馬、最上、嵯峨、霧島、駒橋

〓桃、柳、榆、楡、〓樅、〓榧、〓榧、竹、梨、  
 〓栗、〓檜、梅、柿、〓菱、〓葦、〓蕨、〓薑、  
 〓蓬、〓蓮、〓麥、〓苧、〓初雪、〓若葉、〓潮、〓朝風、  
 〓子日、〓春風、〓臘一七  
 〓潜一八、〓潜二一、〓潜四一、〓潜四二、  
 〓潜四三、〓潜三三、〓潜七三  
 〓敷島、〓襟裳、〓佐多  
 【馬公】〓潜六八  
 【基隆】〓松、〓榧  
 【鎮海】〓榧、〓榧、〓梅、〓桂  
 〓潜三二、〓潜三一  
 【旅順】〓榧、〓榧、〓榧  
 【南洋群島】〓松江  
 【亞港】〓夕立、〓白露、〓夕暮、〓三日月  
 〓膠州、〓栗橋  
 【上海】〓利根、〓比良、〓龍田  
 【吳淞】〓宇治  
 【鎮江】〓勢多  
 【南京】〓安宅  
 【長沙】〓岡田  
 【宜昌】〓壘田  
 【重慶】〓鳥羽

鶴見 (八月二十四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隠戸 (一日桑港發—吳へ)  
 天津風 (二日「イチャ」沖發—「オゼルナヤ」へ)  
 知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 伏見 (八日漢口發)  
 杉 (八日馬尾發—基隆へ)  
 潜七一 (八日佐世保發—馬公へ)  
 保津 (八日漢口發—上海へ)  
 韓崎 (九日横須賀發—吳へ)  
 洲崎 (九日小樽發—徳山へ)  
 柏 (〓潜六九 (十日馬尾發—馬公へ)  
 大和 (九日函館發—津輕海峡東口へ)  
 葦崎 (十一日亞港發—大泊へ)

航海中  
 石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)

海軍公報 第三五六一號 大正十三年九月十一日 (部内限一頁) 九五七

# 海軍公報

第三千五百六十二號

大正十三年九月十二日(金)  
海軍大臣官房

## ○通牒

水第六一九號

大正十三年九月十二日

水路部長 内田虎三郎

大演習參加艦船長殿

航海報告ニ關スル件

本年度大演習區域ニ於ケル海洋氣象ニ關スル資料ハ從來不充分ナリシニ拘ラス昨年震災ノ爲メ在來ノ資料サハ燒失スルニ至リ目下資料ノ蒐集ニ努力致居候處今同ノ演習ニ際シ廣汎ナル區域ニ亘リ各艦船ヨリ航海報告ヲ接受スルヲ得ハ實ニ右調査研究上多大ノ好資料ト相成候條演習中ノ海洋氣象ニ關シテハ大演習實施規程報告様式第一五、第一六及第二四記載事項ヲ除ク外ハ當部ヨリ配付ノ航海報告用紙(改版)及視エグワイノ用紙(航海報告ニ添付ノコト)ニ記註ノ上當部ニ報告ヲ得度

右申進ス

水第六一九號ノ二

大正十三年九月十二日

水路部

大演習參加艦船御中

天氣圖ニ關スル件

今期大演習中艦船ニ於テ氣象實況報ニ依リ天氣圖ヲ作製シ天候判斷ニ資セラルル場合ニ右假用紙多少準備有之候條必要ノ向ハ請求相成度  
尙當部ニテハ研究調査ノ資料ト致度ニ付天氣圖ヲ作製セラレタル艦船ハ演習終結後該圖ヲ當部ニ送付相成度  
右照會ス

## ○辭令

海軍技師 大庭 平一  
第二部勤務ヲ命ス(ルハ海軍艦政本部)

海軍公報 第三五六二號

大正十三年九月十二日

九五九

第二課勤務ヲ命ス(九月水路部) 海軍書記 大日向英次郎

○雜款

○司令驅逐艦變更  
第十三驅逐隊司令ハ本月九日司令驅逐艦ヲ第二號驅逐艦ヨリ第六號驅逐艦ニ變更セリ

○司令潜水艦變更  
第二十六潜水隊司令ハ本年十日司令潜水艦ヲ第五十九潜水艦ヨリ第七十二潜水艦ニ變更セリ

○軍艦春日行動豫定

地名 着 發  
舞鶴 九月十八日

地名 着 發  
横須賀 九月二十一日

○特務艦青島行動豫定

地名 着 發  
横須賀 九月十六日  
信山 九月十九日  
佐世保 九月二十二日

○滞在地變更  
海軍少尉根岸實ハ横須賀ヨリ東京へ滞在地變更ノ儀九月十日認許セラレタリ

○ 艦船所在

指定ヲ要セス

○ 九月十二日午前十時調

【機務】

加賀、榛名、筑摩、千早、磐手、  
 滿州、扶桑、口長門、陸奥、日向、  
 山城、ト多摩、五十鈴、夕張、ト天龍、  
 ト迅鯨、常磐、風翔、口金剛、比叡、  
 ト由良、名取、長良、川内、ト北上、  
 ト平戸、長鯨、若宮、  
 口椿、樺、桑、口灘風、島風、汐風、  
 矢風、口響、有明、如月、神風、吹雪、  
 初霜、浦風、夕風、時雨、口驅一六、  
 驅一八、驅一〇、驅一二、口葛、萩、藤、  
 薄、口谷風、江風、葵、菊、口驅六、  
 驅二、驅八、口波風、驅一、野風、沼風、  
 口驅七、驅三、驅五、驅九、口沖風、澤風、  
 口峯風、夕風、口太刀風、羽風、秋風、  
 帆風、  
 潜波一、潜波二、潜一四、潜波一〇、  
 口潜二三、潜二〇、潜一九、口潜五七、  
 潜四七、潜四六、口潜二九、潜二八、  
 潜三〇、口潜七二、潜五九、口潜六二、  
 潜四五、潜五八、潜四四、  
 口掃一、掃二、掃三

鳴戸、青島、武藏、大泊、朝日、富士、  
 尾矢、高崎、關東

【浦賀】

阿武隈

日進

口時津風、磯風、濱風

【大湊】

口時津風、磯風、濱風

【奥】

口鬼怒、千歳、矢矧、球磨、大井、  
 淀、韓崎

【追風】

口追風、卯月、初春、磯波、驅四

【潜波】

潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、  
 潜波七、潜波八、口潜二七、潜二五、  
 潜三七、潜二二、潜二四、口潜三五、  
 潜三六、潜三四、潜二六、潜五一

【野間】

能登呂、劍崎、攝津、間宮、  
 室戸

【大坂】

驅一五

【神戶】

神通

【徳山】

野島

【舞鶴】

春日、吾妻

【佐世保】

口山風、榎、海風、檜

【對馬】

對馬、最上、嵯峨、霧島、駒橋

【桃】

口桃、柳、檜、榎、口樅、榎、竹、梨、  
 口栗、檜、梅、柿、口菱、葦、萩、蓮、  
 口蓬、蓮、菱、口初雪、若葉、湖、朝風、



子日、春風、驅一七  
 潛一八、潛二一、區潛四一、潛四二、  
 潛四三  
 敷島、機裝、佐多、鶴見  
 【馬公】區潛六九、潛六八  
 【基隆】區松、檉、柏  
 【鎮海】區楓、楠、梅、桂  
 區潛三一、潛三二  
 【旅順】區桐、樺、櫻、橘  
 【曹州】區夕立、白雲、夕暮、三日月  
 膠州  
 【上海】區利根、比良、龍田、保津  
 【吳淞】字治  
 【鎮江】勢多  
 【南京】安宅  
 【長沙】隅田  
 【宜昌】堅田  
 【重慶】鳥羽

【航海中】

石廊 (八月二十四日「ヒロ」發—徳山へ)  
 神威 (八月三十日「ホノルル」發—横須賀へ)  
 隱戸 (一日桑港發—吳へ)

知床 (四日「ホノルル」發—徳山へ)  
 伏見 (八日漢口發)  
 杉 (八日馬尾發—基隆へ)  
 潛七一 (八日佐世保發—馬公へ)  
 洲崎 (九日小樽發—徳山へ)  
 大和 (九日函館發—津輕海峽東口へ)  
 葦崎 (十一日亞港發—大泊へ)  
 八雲、淺間、出雲 (十一日横須賀發—鳥羽へ)  
 伊勢、木曾、明石、勝力、彌生、疾風、區菊月、  
 水無月、綾波、浦波、長月 (十一日吳發)  
 天津風 (十一日「オセルナヤ」發—大湊へ)  
 早鞆 (十一日徳山發—舞鶴へ)  
 栗橋 (十一日亞港發—間宮海峽へ)  
 潛七三 (十一日佐世保發—佐伯へ)  
 潛三三 (十一日佐世保發—鎮海へ)  
 阿蘇 (十二日清水發—横須賀へ)

(部内限二頁、同號外二頁、同附録一枚)